

## 第43回関東UHFコンテスト規約

### 規約本文

**主催** 1都7県合同、関東地方本部

**日時** 令和8(2026)年2月11日(水、祝日)09:00~15:00

**参加資格** 関東エリア内の個人アマチュア局(社団局を除く)およびSWL

※関東エリア内を移動する他エリアのコールサインの局も含む

**使用周波数** 430／1200／2400／5600MHz帯、10GHz帯

※総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式および周波数の使用区分」、JARL  
制定の「JARLアマチュアバンドプラン」および「JARLコンテスト使用周波数帯」による使用  
区別を使用

電信電話ではD-STARのシンプレックスモード(リピータを使用しない)も使用可能

**参加部門・種目・コードナンバー** ※各部門・種目ともシングルオペのみ

参加部門	種目	コードナンバー
ヤング※ (シングルオペ)		YM
電信 (シングルオペ)	マルチバンド 430MHz 1200MHz 2400MHz 5600MHz 10GHz	AM A430 A1200 A2400 A5600 A10G
電信電話 (シングルオペ)	マルチバンド 430MHz 1200MHz 2400MHz 5600MHz 10GHz	BM B430 B1200 B2400 B5600 B10G
SWL		C

※ヤング部門は「電信」「電信電話」「シングルバンド」「マルチバンド」の区別は行わず

令和8(2026)年4月1日現在の満年齢が18歳以下の者が参加できる。

※「電信電話」は「電信および電話」または「電話」の交信による。

※ヤング部門以外のマルチバンドの参加は2波以上の交信をし、ログを提出のこと。

※「SWL」は「電信」「電信電話」の区別をしない。

**交信方法** ○呼出:電信「CQ KNT TEST」 電話「CQカントウ コンテスト」

○コンテストナンバー:RS/T+JARL制定の市郡区ナンバー 【例1】相手局のRSが59で自局の運用場所が豊島区=59 100116 【例2】相手局のRSTが579で自局の運用場所が群馬県吾妻郡=57916001

**禁止事項** ○クロスバンドによる交信 ○同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○レピータによる呼出・交信 ○呼出周波数における呼出・交信 ○マルチオペおよびゲストオペでの参加(ログ、サマリーシートの提出)はできません★

**失格事項** ○重複交信が2%を超えて得点としている場合 ○書類に明らかな虚偽の記載が認められた場合

**得点・マルチプライヤー**

○アマチュア局:得点は

各バンドで完全な交信で得た交信を1点、マルチは各バンドで交信した異なる市郡区の数  
○SWL:得点は完全な受信を1点、マルチは各バンドで受信した異なる市郡区の数(完全な受信とは、受信局および受信局の交信相手のコールサイン、受信局の送信したコンテストナンバーをコピーすることとし、受信局の交信相手のコールサインはログの送信ナンバー欄に記載すること)

※同一バンド内における同一相手局との重複交(受)信は、電波型式、運用地点が異なっても得点またはマルチにならない。

ただし自局が運用(受信)地点を移動することは差し支えない

総得点 ○マルチバンド種目=(各バンドにおける得点の和)×(各バンドで得たマルチの和)  
○シングルバンド種目=(当該バンドにおける得点)×(当該バンドで得たマルチ)

※完全な交信(SWLは受信)とは、提出するログに、交信(SWLは受信)した日時、バンド、モード、送信したコンテストナンバー(SWLは受信したコンテストナンバー)、受信したコンテストナンバー(SWLは受信局の交信相手のコールサイン)が記載されていなければならない。

※参加資格のない社団局(サフィックスがY、Zで始まる3レーターの局やプリフィックスが8J、8K、8Nの局などを指します。)との交(受)信も得点およびマルチプライヤーとして計上することは可。また、社団局として参加された際はチェックログの提出にご協力ください。

**提出書類** JARL制定のサマリーとログを、参加部門・種目を通じて1種目のみに提出

※運用(受信)地点を移動した場合は移動した地点の市郡区の町村名までを必ず記入すること

### 《注意事項》

紙ログ・サマリーについて

紙によるログ・サマリーの提出は手書きのもののみを受け付けます。紙によるログ・サマリーの提出の際にはご注意ください。

ワード、エクセルなどを使い、紙にきれいにプリントアウトし、郵送されたものは受付できませんので、ご了承ください。

諸事情で紙に手書きでログを書くことしかできない方に対しては、受け付けしますが(サマリーシートにその理由を明記してください)、それ以外はすべて電子ログで提出していただくことになります。まだ電子ログでログ提出をされていない方は、電子ログ化の準備をお願いします。

**締切** 令和8(2026)年3月11日(水)消印有効(メールの場合は23:59必着)

**提出先** 〒175-0083 東京都板橋区徳丸6-8-23 新谷一徳 関東UHFコンテスト係

**メール受付** JARL制定の所定の様式で作成したもの(JARL電子ログ作成ツール、ハムログ、Elogmakerで作成したものなど)メールの本文欄に貼り付けて送信。

メールの件名(主題・タイトル)は提出局のコールサインにして下さい。(例)7K2GMJ、7K2GMJ/1

※電子ログをご提出いただく際はHTMLメールを含めバイナリーファイルなどの添付のものはできる限りテキストメールやテキスト添付のメールでご提出いただきますようにご協力をお願いします。

メールの送信先:kanto-uhf(アットマーク)jarl.com (アットマークを@に変えてください)

※この受付のメールシステムはjarl.com機能を利用していますが、kanto-uhf(アットマーク)jarl.comにメールが到着しない場合はログ、サーマリーシートが提出されたことにはなりません。(過去に一部のメールがjarl.com宛に送られたもののjarl.com側では受信されたことが確認できずログを受信できていない事例がありました。)

kanto-uhf(アットマーク)jarl.comにお送りいただき受信できた場合はkantou.uhf.contest(アットマーク)gmail.comから返信のメールをお送りしますので、この返信メールによりログ・サマリーシートの受領確認となります。

返信メールが届かない場合は、他のメールアドレスからお送りいただくか、JARLコンテスト電子ログサマリー作成ページ(<https://contest.jarl.org/summarymaker.htm>)をご活用していただき、再提出をお願いします。

締切日時までにメールが受け付けられない場合は失格となりますので余裕を持ってご提出いただきますようお願いします。

**賞** 各部門・種目のサマリー・ログ提出局には、その局数に応じて次の順位のJARL会員局に賞状を贈る 10局以下=1位のみ、11局~20局=2位まで、21局~30局=3位まで、31局以上=5位まで、入賞局の得点が同じ場合は同順位とする。

ただし、ヤング部門は上記にかかわらず、5位までのJARL会員局に賞状を贈る。

なお、入賞者のうち上位3位までに副賞の盾を贈り、入賞者への表彰式を当年開催の「ハムフェア」会場で実施、入賞者には事前にハムフェアの入場券をお送りする予定。

**結果発表** コンテスト結果は、JARL Web 関東地方本部ホームページに6月頃掲載予定。

その他 ○前記以外のルールは、原則としてJARLコンテスト規約に準じる。

**問い合わせ先 不明点などは以下の問い合わせメールアドレスに問い合わせをお願いします。**

問い合わせメールアドレス 7k2gmj(アットマーク)jarl.com (アットマークを@に変えてください)